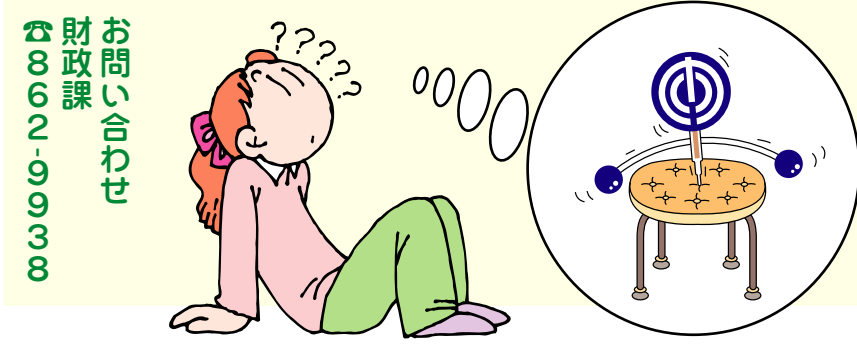


ナンのコトシリーズ第2弾 平成13年度版那覇市バランスシートを作成しました

# バランスシートってナンのコト!?



**お問い合わせ**  
096-260-0000

**お問合わせ**  
096-260-0000

**財政課**

那覇市の財産や借金などの状況を、市民のみなさんに、よりわかりやすく提供するために、那覇市は、民間企業が財政状態をあらわす報告書として使用する「バランスシート（貸借対照表）」を導入しました。  
※そのほか、「行政コスト計算書（損益計算書）」や「キャッシュフロー計算書」も作成し、市のホームページでも見ることができます。ここでは、紙面の都合上「バランスシート（貸借対照表）」の解説をいたします。

**資産**  
将来、会社にお金の増加をもたらすもの。

**負債**  
資産の逆で将来、会社のお金が減ってしまうもの。

**資本**  
株主が払い込んだお金と、会社が増やしたお金の株主に配当していない部分

**まめ知識**  
「貸借対照表」とは？  
企業会計で使われる言葉で、会社がどこからお金を集めてきて、そのお金がどのような状態にあるかを報告するために使う表のことをいいます。  
貸借対照表では、文字どおり「貸」と「借」を対照させて、一方に資産を、他方に負債と資本を記入して両者を対照させ、必ず一致することから、バランスシートと呼ばれています。

### 那覇市貸借対照表(普通会計)

(平成14年3月31日現在)

借方	貸方
<b>〔資産の部〕</b>	<b>〔負債の部〕</b>
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 2,724,584	(1) 地方債 108,900,396
(2) 民生費 6,735,740	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 6,759,646	① 物件の購入等 0
(4) 労働費 20,260	② 債務保証又は損失補償 0
(5) 農林水産業費 329,640	債務負担行為計 0
(6) 商工費 1,569,351	(3) 退職給与引当金 24,959,597
(7) 土木費 341,344,115	(4) 基金借入金 9,332,543
(8) 消防費 1,635,087	固定負債合計 143,192,536
(9) 教育費 100,685,039	2. 流動負債
(10) その他 34,110	(1) 翌年度償還予定額 8,952,949
計 461,837,572	(2) 翌年度繰上充用金 0
(うち土地 231,448,235)	(3) 還付未済金 16,749
有形固定資産合計 461,837,572	流動負債合計 8,969,698
2. 投資等	負債合計 152,162,234
(1) 投資及び出資金 5,632,884	<b>〔正味資産の部〕</b>
(2) 貸付金 14,657,691	1. 国庫支出金 222,253,597
(3) 基金	2. 都道府県支出金 2,629,446
① 特定目的基金 16,032,508	3. 一般財源等 134,274,499
② 土地開発基金 2,215,611	正味資産合計 359,157,542
③ 定額運用基金 500	負債・正味資産合計 511,319,776
基金計 18,248,619	
投資等合計 38,539,194	
3. 流動資産	
(1) 現金・預金	
① 財政調整基金 1,306,308	
② 減債基金 925,418	
③ 歳計現金 1,829,651	
現金・預金計 4,061,377	
(2) 未収金	
① 地方税 3,573,141	
② 不納欠損引当金 △636,865	
③ その他 3,945,357	
未収金計 6,881,633	
流動資産合計 10,943,010	
資産合計 511,319,776	

**負債の部**  
資産をつくるために調達した借入金です。将来において支払や返済の必要があるお金です。  
更に、1年以内に支払期限が来ないものを「固定負債」、1年以内に来る負債を「流動負債」といいます。  
**固定負債** 地方債（道路や公園、学校などを造るための借金）、退職給与引当金（H13年度に全職員が退職した場合の退職手当総額）  
**流動負債** 1年以内に返済しなければならない地方債など

那覇市長 翁長雄志  
那覇市ではこの度、平成13年度決算を対象とした「平成13年度版那覇市のバランスシート」を作成いたしました。  
これまでは地方公共団体から提供される財務情報には「予算書」や「決算書」などがありましたが、これらは行政内部の者には理解できても、市民の皆様には分りにくいものであり、民間企業における会計手法、すなわちバランスシートなどの財務諸表を作成し公表することが、市民の皆様の説明責任を果たす上で必要だと考えました。  
この機会に市民の皆様に那覇市の財政の現状を的確に把握していただき、厳しい状況下にある那覇市の財政の健全化への道筋をともに切り開き、風格ある那覇市づくりに邁進してゆきたいと考えております。

**資産の部**  
**有形固定資産**  
市がもっている建物、道路、公園といった不動産や車両、高額備品等の動産をいいます。

今年のごみ処理施設に〇〇円積み立てなきゃ！

**投資等**  
市から公営企業や外郭団体等への出資や市民のみなさんへの貸付金、特定目的基金（例：ごみ焼却施設を建設するために、長期的に積み立てたり、また運用するために設けられたもの）

**流動資産**  
現金・預金 予期しない支出に備えるもので、流動性の高いお金  
未収金 税金滞納額や延滞金の未払い

※債務負担行為に係る補償等

① 物件の購入等に係るもの	29,957,297 千円
② 債務保証及び損失補償に係るもの	38,174,950 千円
③ 利子補給等に係るもの	16,799 千円

**正味資産の部**  
（企業会計では「資本」にあたる部分ですが、その概念とは異なります）  
資産から負債を差し引いたものであり、市民のみなさんが納められた税金（一般財源）や国庫支出金等を財源としており将来において支払や返済をしなくてよいお金です。  
**国庫支出金**：資産をつくるために必要とした経費のうち国が負担した分です。  
**都道府県支出金**：資産をつくるために必要とした経費のうち県が負担した分です。

**那覇市の資産は約5,113億円くらべてみましょう！**

沖縄美ら海水族館 建設費 約190億円  
那覇市のごみ処理費用 年間 約30億円  
那覇市リサイクルプラザ 建設費 約14億円  
石嶺文化スポーツプラザ 建設費 約10億6千万円  
水鳥・湿地センター 建設費 約2億7千万円  
森の家みんな 建設費 約2億円  
新都心銘苅庁舎 年間リース料 約1億3千万円  
（10年間のリース期間満了後、那覇市の施設になります）

**資産内訳**  
投資等8% 流動資産2% 有形固定資産90%

### 新都心銘苅庁舎各課電話番号

4階 (管財課 ☎862-9904)		
課名	電話番号	
環境保全課	951-3229	
環境政策課	951-3231	
新最終処分場建設準備室	951-3232	
管理企画室	951-3235	
道路管理室	951-3237	
公園管理室	951-3239	
下水道管理室	951-3240	
市営住宅室 (6月2日<月>開始)	951-3242	
下水道協会	864-1855	
1階		
課名	電話番号	
男女共同参画室	951-3203	
なは女性センター	861-7515	
市民サービスセンター (6月2日<月>開始)	951-3205	
那覇市文化協会	861-1909	
2階		
課名	電話番号	
歴史資料室	951-3207	
労働農水課・消費生活相談室	951-3209	
農業委員会		
商工振興課	951-3212	
那覇市基幹在宅介護支援センター (6月9日<月>開始)	951-3266	
選挙管理委員会事務局	951-3215	
3階		
課名	電話番号	
職員研修所	951-3217	
下水道建設課	951-3219	
道路建設課	951-3221	
企画調整室統計係	951-3223	
花とみどり課	951-3225	
建築工事課	951-3227	

**市の施設**  
30%負債(借金) 70%正味資産

**負債総額は市の借金**  
負債は、資産をつくるために要した費用の30%を占め、残り70%が正味資産です。つまりH13年度までに、みなさんが負担した分が70%で、将来H14年度以降、みなさんが負担していく分が30%になるといえます。

**正味資産の内訳**  
正味資産の内訳は、国庫支出金が資産を全体の43.5%(全国市平均12.8%)で、市民のみなさんが納める税金などの一般財源が資産全体の26.3%、全国市平均45.8%、沖縄県からの支出金は0.5%、全国市平均4.8%となっており、国庫支出金がかかり大きいことが特徴です。

**市の資産と収入**  
平成13年度末における那覇市の資産は約5,113億円です。その内訳は、建物や土地などの有形固定資産が資産の90%を占めており、残りの10%が投資等、外郭団体への出資や市民への貸付金、特定目的基金などや流動資産、現金・預金、未収金などとなっています。  
那覇市の平均値は、行政活動の収入の5.65倍で全国市の平均値の約3倍にあたります。ちなみに、住民一人当たりの資産は那覇市が167万円、全国市平均(注：平成12年度時事通信社調べ)が131万円で36万円高くなっています。  
資産の合計と行政活動の収入との関係では、資産が多いとの評価もできますが、現行資産に比べ収入が少ないともいえます。  
将来的な資産の維持と更新のコストを考えれば、市税等の収入を増やすか、資産を小さくする必要があります。  
ところで、これらの資産はどのような財源で充てられたかという点、負債と正味資産に分けることができます。

**数十年後は… 正味資産**  
まめ知識  
地方公共団体は、営業を目的としないため「資本」に当たるものはありません。そのため「資本」の名称はさけて「正味資産」の呼称を用いることにしています。

しかし、資産が多いとその維持・管理が大変なんだよな。古くなった施設を修繕したりするコストを考えると将来、子どもたちへの負担が大きくなってしまおう…

私のマイホームも、購入して15年目だけど、外壁のペンキを塗り直したり、ローンも返済していないのに、維持・管理にお金がかかって大変だよ～